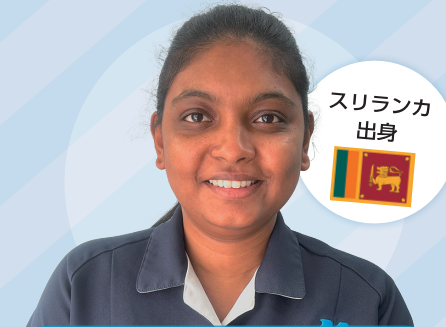


古河市の専門学校でCAD(設計・製図)を学んだのがきっかけで、宇賀神電機(カミナリデンキ)の設計部に働き始めました。正確な図面が製品として形になることに大きなやりがいを感じています。

就労生活で感じたこと

10年前に留学のために来日。日本の美しい四季に感動した一方で、当初は言葉の壁や生活習慣の違いに苦労することもありました。しかし、今では多くの友人に支えられ、とても充実した日々を送っています。

いつから日本に？



スリランカ出身

ルクシャーニさん
宇賀神電機株式会社



休日は、家族と一緒に近所の公園をのんびり散歩するのが毎日のエネルギー源です。古河市は歴史的な街並みと豊かな自然が優しく調和していて、子育てにとっても最高の環境。なかでも、季節ごとの美しい景色に出会える古河公方公園は、私の気に入りの場所です。

休日の過ごし方

ですが、その分、完成した時の達成感は格別です。最近では仕事のレベルが上がり、昇格できたことがとてもうれしく、大きな自信につながりました。今後は、より高度な設計に携わりながら、自身の技術を磨いて会社と社会の発展に貢献し続けたいと考えています。

ルクシャーニさんは、勉強熱心でメキメキと設計の力をつけ、設計部の中核社員として活躍しています。明るい笑顔と仕事への真摯な姿勢で、後輩社員にとってのロールモデルです。

宇賀神電機から

得意のカレー料理は彩りも鮮やかで、自宅で日本人社員に振る舞ってくれたこともあります。

市内で働く外国人を
外国人住民をご紹介します

5年前に来日し、現在は愛和苑で介護職員として働いています。日本語を習得するためたくさん勉強しましたが、言語の違いに最初はとても戸惑いました。仕事での会話は日本語のみになるので、対応に困ることも多いです。職場では高齢の人が多く、方言や昔の言葉もあり、覚えるのに苦労しました。家族と離れて一人で生活するようになり、最初は慣れない環境に戸惑うことも多くありました。また、寂しさや不安を感じることもたくさんありましたが、仕事や日々の生活を通して自分で考え、行動すること、で、困難を乗り越える力が身に付いてきたと思います。

就労生活で感じたこと



ベトナム出身

クアンティタオさん
社会福祉法人 愛和苑



仕事をしていて大変なこともありますが、日本の文化なども学ぶことができ、その経験を通して以前より成長できたと感じています。これからも支えてくださっている皆さまへの感謝を忘れず、前向きに頑張っていきたいと思っています。

今後について

休日は友達とご飯を食べたり遊んだりして過ごしています。同じ介護士をしている友達が何人かいるので、毎月食事会もしています。また、日々の疲れを取るため、ゆっくり休んだり、買い物に出かけたりしてリフレッシュしています。交通手段は主に自転車になるので、職場周辺に大型ショッピングセンターができたらうれしいです。

休日の過ごし方

愛和苑ではD&I(多様性と包摂性)を推進するグローバルシナジー委員会を設立し、外国人スタッフが抱える仕事や生活上の悩みの解消、働きやすい環境作り、困難事例の検討を行っています。また、少子高齢化、労働人口減少の中、日本の経済の基盤を支える大切な仲間、重要なパートナーとして、共に認め合っています。

愛和苑から

三桜工業から

三桜工業では多様な人材が活躍しています。エカテリーナさんは人事担当で、採用、育成、組織活性化まで幅広く担い、組織と人をつなぐ役割を果たすとともに、力を発揮できる環境づくりに当事者として関わっています。今後も市と連携し、事業の持続的成長に向けたダイバーシティ推進をリードしてまいります。



ロシア出身

エカテリーナさん
三桜工業株式会社

子育てや医療など、安心して暮らせる環境に支えられ、家族みんなが地域の一員として過ごしています。

古河で暮らして

していきたいと思っています。

古河市は私が来日して最初に暮らし始めたまちであり、今も家族とともに生活しています。近所の人やお店の皆さんはいつも温かく迎えてくださり、感謝の気持ちでいっぱい。また、子どもも2人、古河市で生まれ、親としてのこのまちの魅力をより深く感じるようになりました。

就労生活で感じたこと

9年前に来日しました。ロシアのウラジオストク近郊で生まれ育ち、日本海を挟んだ対岸にある地域の出身です。子どもの頃から日本は身近な隣国でしたが、今では私にとって大切な居場所となり、このご縁に感謝しています。

私にとっての「日本」

来日を機に、私の人生は大きく変わりました。初めて人事の仕事に挑戦し、新しい仕事や文化、働き方に適応することは決して簡単ではありませんでした。しかし、会社や日本社会に貢献できる存在になりたいという思いで努力を続けてきました。また、日本語もゼロからのスタートでしたが、職場の皆さんの温かい支えのおかげで、仕事と勉強を両立することができました。現在は採用・人材開発・組織開発に携わっています。人の成長や組織づくりを支えることにやりがいを感じており、これからも仕事を通じて社会に貢献していきたいと思っています。